

日本呼吸器学会 学術部会活動計画書

報告日	2015年12月4日	報告者	黒澤 一		
部会名	閉塞性肺疾患学術部会				
部会長名	黒澤 一	副部会長			
部会内 役職者名	青柴 和徹	一ノ瀬 正和	井上 博雅	大林 浩幸	小川 浩正
	金子 猛	桑平 一郎	坪井 永保	中山 勝敏	西村 正治
	西村 善博	馬島 徹	南方 良章	山谷 睦雄	植木 純
	永井 厚志	檜澤 伸之	平田 一人	藤本 圭作	山内 広平
	柴田 陽光	渡辺 憲太郎	杉浦 久敏	川山 智隆	大森 久光
	今野 哲	室 繁郎	松元 幸一郎	新海 正晴	

【学術部会のミッション】

COPD、喘息および気道系疾患に関する領域の研究・臨床を推進するため、情報の収集、解釈、そしてその浸透、並びに学術部会会員相互の情報交換と親交を促進することを目的とした活動を行う。年次学術講演会において学会長を補佐し、プログラムの企画・実施に貢献する。また、学会主導の臨床研究のモデル事業として、COPD、喘息に関する症例のレジストリーシステム作りを検討し、実現する。また、国際学会の学術部会との連携・強化を図っていく。

【活動予定】

■ 学術集会でのプログラム、シンポジウム、ワークショップの企画・実施
■ 国内関連学会との交流・調整をはかり学会相互の活動を促進
■ 国際呼吸器学会（ATS、ERS、APSR等）や各国呼吸器学会における関連学術部会と相互交流し、当該専門領域における課題の国際的研究協力に貢献
■ COPDの認知度の向上、禁煙の推進、気管支喘息の啓発に寄与
■ COPDおよび気管支喘息において、難治性あるいは重症度が高い症例等について、病態解明のための症例登録（レジストリー）、データベース化の準備を行う。その際、スマートフォン・タブレットPC用アプリを作成して、これを使った入力も可能になるようにしたい。

【内容】

具体的な活動内容	活動成果の報告 予定日	活動内容に伴う 予算
上記のレジストリーシステム作りに向けた調査を行う。	2016年4月	50万円
レジストリーシステムの運用にむけて、アプリケーションの作成とシステム構築をする。	2017年4月	600万円 初期費用として

【学術部会の活動】

部会員が少なく、部会員を増員させる努力を行う。また女性部会員を増やしていく。部会の集まり自体への参加者を増やすべく、周知に努めるとともに、あつまる環境を整備する。